

東京都立中央図書館 3階 美術情報コーナー

# 美術情報を調べる参考図書のご案内



画家などの芸術家の生没年や作品のカラー図版、美術団体の歴史など、美術に関する事柄について、一般の事典よりも詳しく知りたいとき、又はそれらに掲載が無いとき、美術の専門的な事(辞)典や名鑑類が役に立ちます。ここでは、都立中央図書館3階の美術情報コーナーにある資料を中心に、基本的な参考図書類を紹介します。

## <目次>

1 美術事(辞)典・年鑑類	1
2 人物を調べる	1
(1) 世界・西洋	1
(2) 日本	2
(3) 東洋	4
3 作品を調べる	
(1) 絵画	
ア 西洋絵画—全般	4
イ 西洋絵画—キリスト教	6
ウ 西洋絵画—ギリシア・ローマ神話	7
エ 日本画	7
オ 画家名からアプローチ	8
(2) 彫刻、工芸等	
ア 世界—彫刻、工芸等	8
イ 日本—版画、彫刻、工芸その他	9
ウ 日本—国宝・重要文化財	11
エ 東洋	11
4 展覧会カタログ	12
5 インターネット情報	12

※資料名等の後ろの [ ] 内は、都立中央図書館請求記号と資料コードです。  
ただし、複数巻で構成されているものは請求記号のみです。  
雑誌は資料コードのみです。

## 1 美術事(辞)典・年鑑類

『オックスフォード西洋美術事典』(講談社 1989.6) [R/7033/3004/89 1123771786]

西洋だけでなく、アフリカ、中南米、インドなどの地域も含まれている。ただし、日本、中国、朝鮮は含まれていない。重要な項目については大項目を併用し、読む事典としての役割もある。巻末に「欧文和文対照表」を付す。

『新潮世界美術辞典』(新潮社 1985) [R/7033/9/85 1121729569]

日本からみた世界の美術という視点で編集。日本と東洋の項目に力点が置かれている。巻末に「難読索引」「欧文索引」を付す。

『世界美術大事典』全6巻(小学館 1988~1990) [DR/7033/3003/1~6]

イタリアで発行された百科事典から、美術分野のみを日本語訳したもの。西洋、東洋の美術に関する人名、地名、用語など約7,300項目を収録。ただし、日本美術に関する記述はない。6巻の巻末に「欧文索引」「図版索引」を付す。カラー図版が豊富。

『美術家書誌の書誌 雪舟から東芋、ヴァン・エイクからイ・ブルまで』中島理壽編

(勉誠出版 2007.12) [R/703.1/5018/2007 5014512387]

日本語で書かれた美術分野の書誌のうち、美術家について参考文献や文献目録等をまとめたもの。約2,600人を収録。巻末に「欧文名原綴索引」を付す。

『現代人気美術作家年鑑 日本画/洋画/彫刻/工芸/書/写真, 画廊・コレクターが推奨する』

年刊(美術の杜出版) [DR/703.5/5007/ ]

現代作家の基準評価額や連絡先等が掲載されている。

『日本美術年鑑』年刊 国立文化財機構東京文化財研究所企画情報部編(中央公論美術出版)

[R/705.9/6/ ]

日本美術界の主要な事件、展覧会、物故者、発表された文献等を掲載。物故者についての記述が詳しい。

『美術界データブック』年刊(生活の友社)

[R/705.9/5011/ ]

「ジャンル別作家略歴・販売価格」、明治以降の「物故作家略歴」、全国美術館・博物館・文学館・記念館一覧、文化勲章等の受賞者一覧が掲載されている。

『美術名典』年刊(芸術新聞社)

[R/703.5/4/ ]

『美術年鑑』年刊(美術年鑑社)

[DR/705.9/2/ ]

現代美術家の動向や、各作家の基本評価額を掲載。「資料・記録」の項に、各賞の受賞者、美術館・博物館一覧等が掲載されている。

## 2 人物を調べる

### (1) 世界・西洋

『世界の美術家 その生涯と作品』(ポプラ社 2018.11)

[D/702.8/5044/2018 7111138384]

14世紀イタリアのジョットから現代日本の村上隆まで、古今東西の美術家181名を取り上げ、美しい図版とともに紹介。時代背景や交友関係などを解説したコラムもあり。

『世界芸術家辞典』（エムエフジー 2018.6） [DR/703.3/5005/2018 7111176330]  
芸術の歴史を人名から辿る辞典。絵画、陶芸、書、工芸、彫刻、現代アート、写真家、古今東西全ての芸術家を網羅。

『美術家文献目録 外国篇』（日外アソシエーツ 2014.7） [R/703.1/5027/2 7104290002]  
1980年1月～2010年2月に刊行された日本語の図書、雑誌、紀要類を対象に、古代から現代までの外国の美術家1,886人に関する人物文献を収録。

『Dictionary of artists』Volume 1～14 Benezit (Gründ 2006)  
[RF/703.3/B46/D4-1～14]  
画家、彫刻家、版画家などを収録した芸術家の人名辞典。略歴、署名、所蔵美術館、公売価格などを掲載。日本では無名の芸術家でも、基本情報を確認できることが多い。フランス語版 [RF/7033/B46/D3-1～14] の英語訳版。オンラインデータベース「Oxford Art Online」に収録され、情報は年3回更新されている。

『西洋人物レファレンス事典 美術篇』（日外アソシエーツ 2012.6）  
[R/703.3/5010/2012 7100713700]  
日外アソシエーツ発行の「人物レファレンス事典」のうち、西洋美術の人物を横断的に調べられるようにした事典。古代から現代までに活躍した人物11,679人を収録。簡単な人物紹介と掲載事典名が記載されている。

『美術家索引 西洋篇』恵光院白編（日外アソシエーツ 1992）  
[R/7035/3001/2 1124765442]  
人名見出し18,500人。主に近現代の美術家のプロフィールや資料などの情報を得るための人名索引。事典・資料目録・美術年鑑、展覧会カタログなど、1975年から1990年までの刊行資料から収録。

## （2）日本

『20世紀物故日本画家事典』油井一人編（美術年鑑社 1998.9）  
[R/7219/3435/98 1128641640]  
1900年（明治33）以降に没した日本画家の生没年、略歴、文献等をまとめたもの。

『20世紀物故洋画家事典』岩瀬行雄，油井一人編（美術年鑑社 1997.3）  
[R/7231/3577/97 1128277060]  
1900年（明治33）以降に没した洋画家、版画家の生没年、略歴、文献等をまとめたもの。

『近代日本美術事典』河北倫明監修（講談社 1989.9） [R/7033/3005/89 1123888125]  
明治初期から昭和5（1930）年生まれまでの、絵画と彫刻の分野の作家1,252名を収録。顔写真の掲載もある。巻末に「関係事項（美術団体・学校他）」について解説がある。

『書家画家雅号＜呼称＞索引』上、下 小笠原長則編（日本地域社会研究所 2000.8）  
[R/720.3/5001/1～2 5001663230、5001663240]  
書家・画家の雅号・名・俗称等から作者名を調べることができる。上は「書の部」、下は「画の部」になっている。

『人物レファレンス事典 美術篇』（日外アソシエーツ 2010.11）

[R/281.03/5023/6 5019301572]

日外アソシエーツ発行の時代別の『人物レファレンス事典』および『同 郷土人物編』について、美術分野の人物を横断的に調べられるようにした事典。古代から現代まで、日本の美術分野で活躍した人物 27,453 人を収録。簡単な人物紹介と掲載事典名が記載されている。

『日本美術家事典』2017年版 藤森耕英構成・執筆（日本美術家事典社 2017.3）

[R/703.3/5012/2017 7108891127]

「現代作家篇」と「物故作家篇」で構成される。「現代作家篇」は、現在制作活動中の日本の美術家（日本画・洋画・彫刻・工芸・書）のプロフィール等を掲載。「物故作家篇」は、明治以降の主要な作家が掲載されている。

『美術家索引 日本・東洋篇』恵光院白編（日外アソシエーツ 1991.12）

[R/7035/3001/1 1124728959]

人名見出し 20,500 人。主に近現代の美術家のプロフィールや資料などの情報を得るための人名索引。事典・資料目録・美術年鑑、展覧会カタログなど、1975 年から 1990 年までの刊行資料から収録。

『美術家人名事典 古今・日本の物故画家 3500 人』（日外アソシエーツ 2009.2）

[R/721.0/5135/2009 5016269696]

日本の古代から現代までの物故した画家・版画家の人名事典。現存者、漫画家・イラストレーターは収録対象外。巻末に「分野別索引」、別号を含む「人名索引」がある。

『美術家文献目録 日本篇』（日外アソシエーツ 2013.6）

[R/703.1/5027/2013 7102345460]

1991 年 1 月～2010 年 12 月に刊行された日本語の図書、雑誌、紀要類を対象に、古代から現代までの日本の美術家 3,899 人に関する人物文献を収録。

『美術家人名事典 建築・彫刻篇』（日外アソシエーツ 2011.9）

[R/710.3/5001/2011 5021097298]

古代から現代まで、日本の建築・彫刻史上の大工、建築家、仏師、彫刻家、木彫家など約 1600 人を収録した人名辞典。巻末に「作品名索引」を付す。

『美術家人名事典 工芸篇』（日外アソシエーツ 2010.7）

[R/750.3/5007/2010 5018838243]

日本の古代から現代までの物故した工芸家・職人の人名辞典。現存者は収録対象外。巻末に「分野別索引」を付す。

『人間国宝事典 重要無形文化財認定者総覧 工芸技術編』増補最新版 南邦男 [ほか] 監修

(芸艸堂 2012.9) [750.3/5001/2012 7101075950]

工芸技術部門の重要無形文化財保持者、保持団体の一覧。指定工芸技術の解説及び個々の保持者について記述されている。索引はないので、分野別目次を活用する。

『日本書画鑑定大事典』全 10 巻 中野雅宗編著（国書刊行会 2006-2013）

[R/721.0/5087/1~10]

流通した書・画や工芸品の作者のうち、物故者を対象に、号の漢字の 50 音順に配列した事典。職・出自・名・字・緯・通称・道号・雅号・賜号などの項目を収録。署名や落款等も可

能な限り掲載。最終巻の別巻は総索引で、「五十音篇」、「画引篇」からなり、収録されているすべての人名（本名・雅号・別号・通称等）を検索できる。

『文展・帝展・新文展・日展出品歴索引 明治40年—昭和32年』日展史編纂委員会企画・編集（日展 1990.3） [DR/7038/3002/2 1124117756]

本編『文展・帝展・新文展・日展全出品目録』には、出品作品名と出品時の所在地が記載されている。

『日本美術院百年史 索引』（日本美術院 2004.3） [DR/7060/7/16 5008863458]

図版索引と人名索引がある。人名索引では、目（主な展覧会出品目録）/歴（各人の評伝、略歴）/評（作品評）などに分けて、本編の掲載箇所を案内している。

### （3）東洋

『東洋人物レファレンス事典 美術・音楽・芸能篇』（日外アソシエーツ 2015.2）

[R/282.0/5006/3 7105408466]

古代から現代までの、日本を除く東洋の美術・音楽・芸能分野の人物総索引。日本で刊行された人物事典、百科事典等に掲載されている画家、作曲家、俳優など5,677人を収録。人名表記、読み、生没年、掲載事典名が記載されている。

『中国絵画史事典』王伯敏著 遠藤光一訳（雄山閣出版 1996.8）

[7220/3007/96 1128083487]

清末までの画家名を収録。巻頭に人名索引（日本語読みの50順）がある。

『現代中国画家名鑑』（岩崎美術社 1988.10）

[7227/3002/88 1123958892]

現代の100人の画家を収録。略歴、肖像写真、作品の写真も掲載されている。

## 3 作品を調べる

### （1）絵画

#### ア 西洋絵画—全般

『西洋美術全集絵画索引』（CD-ROM版・図書版）東京都立中央図書館監修

（日本図書館協会 1999.4）[DR/7230/3154/99 1128871695]

都立中央図書館所蔵の美術全集（51種、504冊）に収録された西洋絵画の図版を検索するための索引。収録画家および作品数は、3,109人、46,729点。巻頭に画家名索引（カナ、欧文）、巻末に「画題名索引」（日本語）がある。付属CD-ROM版では、画家名、画題名で検索可能。

『西洋美術作品レファレンス事典 絵画篇 [1] 19世紀中葉以前』、

『同 [2] 19世紀印象派以降』（日外アソシエーツ 2005） [R/703.1/5017/1-1-1~2]

国内で刊行された美術全集に収録されている絵画図版（版画類は除く）の索引。巻頭にカタカナ表記と原綴表記の画家名見出し、巻末に「邦題名索引」、「原題名索引」がある。

『西洋美術作品レファレンス事典 第2期 絵画篇』（日外アソシエーツ 2018）

[R/703.1/5017/1-2]

前出『西洋美術作品レファレンス事典 絵画篇』[1][2]の続編。第2期では、前版以降刊行の各種美術全集に掲載された西洋絵画の図版索引。

『西洋絵画名作レファレンス事典 1 中世～19世紀中葉』、『同 2 印象派～現代』

(日外アソシエーツ 2009) [R/723.0/5155/1～2]

前出『西洋美術作品レファレンス事典 絵画篇』[1][2]のハンディ版。国内で刊行された美術全集に収録されている西洋美術の著名な画家の絵画図版の索引。画家名の五十音順のもとに作品名、収録の全集名と図版番号(又は掲載ページ)を記載。巻頭に、カタカナ表記と原綴表記の画家名目次がある。

『西洋美術作品レファレンス事典 個人美術全集・絵画篇 1 19世紀以前』、『同 2 20世紀以降』

(日外アソシエーツ 2015-2016) [R/703.1/5017/3-1-1～2]

1945～2014年に国内で刊行された個人美術全集・作品集(展覧会カタログは除く)に収録されている、19世紀以前に制作された西洋絵画作品と、20世紀以降に活躍した画家の図版索引。作品の50音順で配列。制作年、素材、技法、寸法、所蔵先又は所在地等を記載。巻末に「作者名索引」、「原題名索引」がある。

『西洋絵画作品名辞典』木村三郎[ほか]編集(三省堂 1994.5)

[R/7230/3055/94 1127438362]

13世紀から20世紀までの画家630人の作品を、画家名の50音順に配列。作品名の原題からは検索できないが、巻末の和文主題別索引を用いて各作品にたどりつける。探しているテーマの絵画をどんな画家が描いているのかを知りたい場合に役立つ。絵画情報だけでなく、画家別の作品総目録(カタログ・レゾネ)及びそれに準じる資料、展覧会カタログが掲載されている。

雑誌『週刊朝日百科 世界の美術』140号通巻260号(1980年11月30日)「総索引」

(朝日新聞社 1980.11.30) [5016101371]

『週刊朝日百科 世界の美術』シリーズの総索引。画家名のもとに画題名が集められている。カラー図版も多いので、他の資料で見つからなかった場合は、確認するとよい。

『美術作品レファレンス事典 人物・肖像篇 [1]』、『同 2 神話・宗教』、『同 3 個人美術全集』

(日外アソシエーツ 2007.2、2017.5) [R/703.1/5016/1-1～3]

人物画・肖像画、人物彫刻の図版の索引。[1]、2巻の西洋美術分野の採録対象全集は、前出の『西洋美術作品レファレンス事典』とほぼ同じ。3巻目には2007～2016年刊行の全集も追加。モデルとなった人名や神名から検索ができる。画家や彫刻家からひける作者名索引あり。

『美術品所蔵レファレンス事典 西洋絵画篇』(日外アソシエーツ 2017.11)

[R/703.1/5030/3 7109692727]

戦後に国内で刊行された西洋絵画を収録する美術全集・個人美術全集・作品集(231種558冊、展覧会カタログは除く)に掲載されている、西洋絵画作品(作品図版27,194点)の所蔵がわかる図版等索引。作家順に配列されている(見出し人名1,371人)。巻末に「所蔵別索引」、「作品名索引」、「作者名カナ表記索引」がある。

『西洋美術解説事典 絵画・彫刻における主題と象徴』ジェイムズ・ホール著 高橋達史[ほか]訳(河出書房新社 1988.5)

[R/7033/3002/88 1123163979]

中世から18世紀末までに描かれた絵画の主題についての理解を助けるための資料。キリスト教の主題や聖人名、古代ギリシャ・ローマの神話、歴史上の実在の人物、植物、動物や持ち物、人間の感情などの項目を五十音順に配列。ところどころに図版を交え、そのテーマの具体的な例示となる絵画を紹介。

## イ 西洋絵画—キリスト教

『オックスフォードキリスト教美術・建築事典』ピーター・マレイ、リンダ・マレイ著、中森義宗監訳（東信堂 2013.8） [R/702.0/5431/2013 7103049092]

キリスト教に係わる美術・建築、その背景をなす思想、人物、伝統、著作、制度等を網羅した事典。文章での説明だけでなく、220に及ぶ図版を交えて解説している。巻末に「欧和項目対照表」がある。

『キリスト教美術図典』柳宗玄、中森義宗編（吉川弘文館 1990.9）

[R/7020/3023/90 1124094105]

巻末の項目索引から、本文のテーマや人物等に案内される。本文には多数の選び抜かれた図版が収載されており、一般に見慣れた図像よりは、オリジナルな原図を採用したことが特色。

『西洋シンボル事典 キリスト教美術の記号とイメージ』G.ハインツ=モーア著 野村太郎監、小林頼子監訳（八坂書房 1994.10） [R/7020/3087/94 1127557443]

シンボルや記号、人名項目を五十音順に配列。解説を補うため図版を多用し、絵画作品も多数収録。巻末にドイツ語項目索引あり。

『美術シンボル事典』ヒルデガルト・クレッチマー著 西欧文化研究会訳

（大修館書店 2013.9） [R/702.0/5419/2013 7102783525]

キリスト教や古代神話などをモチーフにした絵画や彫刻に現れる個々のシンボル、持ち物、図柄などの意味が紹介されている事典。シンボルなどから五十音順で引ける。巻末に「おもな聖人一覧」、「用語解説」、「分類索引」がある。

『キリスト教美術シンボル事典』ジェニファー・スピーク著 中山理訳

（大修館書店 1997.6） [R/7020/3126/97 1128312866]

聖人名や持ち物について、項目のアルファベット順に配列して解説。美術作品に登場する聖人を取り上げた入門書として、「この人物は誰か」「手に何を持っているのか」などの疑問に答えてくれる。巻末に日本語の「項目索引」がある。

『西洋絵画の主題物語 カラー版 1 聖書編』諸川春樹執筆（美術出版社 1997.3）

[7230/3119/1 1128212898]

「目で見える事典」を目指したとあるように、カラーの絵画作品が多数紹介されている。「旧約聖書」「マリア伝」「キリストの生涯」などの大きな主題でまとめられている。巻末に人名索引、地名索引、画家別図版索引がある。

『聖母マリアの美術 カラー版』諸川春樹著（美術出版社 1998.8）

[7230/3138/98 1128607085]

「マリアの物語」では聖母の生涯を、「聖母子の画家」では、聖母マリアの絵画表現の変遷をたどる。

『天使の美術と物語 カラー版』利倉隆著（美術出版社 1999.12）

[723.3/5011/1999 5000188434]

「神の御使い」「選ばれしもの」「天使のいるキリスト伝」「聖人と天使」などの章に分けて、カラーの絵画作品を多数紹介。

## ウ 西洋絵画—ギリシア・ローマ神話

『図説ギリシア・ローマ神話文化事典』ルネ・マルタン監修 松村一男訳（原書房 1997.8）  
[R/1629/3056/97 1128343871]

冒頭に「ギリシア・ローマ神話の出典となった文学作品」の紹介あり。人名や地名などの項目を五十音順に配列。項目ごとに、「美術」の欄で作品名を紹介。

『ギリシア・ローマ神話図詳事典 天地創造からローマ建国まで』水之江有一編著  
（北星堂書店 1994.10）[R/1629/3035/94 1127600070]

「天地の創造」から「ユーリウス・カエサル」にいたる150の項目を編年誌のように編集配列。人名の項目には、当該人物の系図あり。巻末に「和文索引」「欧文索引」がある。

『西洋絵画の主題物語 カラー版 2 神話編』諸川春樹執筆（美術出版社 1997.5）  
[7230/3119/2 1128287280]

カラー作品多数。説明と図版を同時に見ることができる。「ギリシャ・ローマの神々」「英雄とトロイア戦争」「象徴と寓意」などの大きな主題でまとめられている。巻末に「人名索引」、「地名索引」、「画家別図版索引」がある。

『図説ギリシア神話〈神々の世界〉篇（ふくろうの本）』松島道也著  
（河出書房新社 2001.5）[164.3/5010/1 5002671148]

図版が豊富。巻末にオリュムポスの神々図版索引がある。

『図説ギリシア神話〈英雄たちの世界〉篇（ふくろうの本）』松島道也著  
（河出書房新社 2002.3）[164.3/5010/2 5004325166]

巻末に「ギリシア神話〔英雄たちの世界〕世界篇図版索引」がある。

## エ 日本画

『日本美術作品レファレンス事典 絵画篇 近世以前』、『同 浮世絵』、『同 近現代』、  
『日本美術作品レファレンス事典 第2期 絵画篇 近世以前・浮世絵・近現代』  
（日外アソシエーツ 1992-2006）[R/702.1/5108/1-1-1~1-1-3]  
（日外アソシエーツ 2006.12）[R/702.1/5108/1-2]

「近世以前」は1965～1997年刊行の64種、「浮世絵」「近現代」は1945～1991年刊行の110種、「第2期 絵画篇」は1991～2006年刊行の29種の美術全集類に収められた日本の絵画についての図版索引。作品名の見出しの五十音順に配列。巻末に「作者別索引」がある。

### 第2期

『日本美術作品レファレンス事典 個人美術全集・絵画篇』1～4  
（日外アソシエーツ 2011.7-2012.7）[R/702.1/5108/7-1-1~7-1-4]

1945～2011年刊行の個人美術全集・作品集から収録した図版索引。各巻の内容は次のとおり。1は、昭和30年代までに制作された日本画（21,744図版）。2は、昭和40年代以降に制作された日本画（27,218図版）。3は、昭和30年代までに制作された洋画（29,780図版）。4は、昭和40年代以降に制作された洋画（31,876図版）。各巻末に「作者名索引」がある。

『日本絵画名作レファレンス事典 1 古代～近世』、『同 2 近現代』  
（日外アソシエーツ 2011.9）[R/721.0/5206/1~2]

前出の『西洋絵画名作レファレンス事典 1 中世～19世紀中葉』、『同 2 印象派～現代』の日本絵画版。国内で刊行された美術全集に収録されている日本人画家の絵画図版の索引。画家名の五十音順のもとに作品名、収録の全集名と図版番号（または掲載ページ）を記



載。巻頭に「画家名目次」、巻末に「作品名索引」がある。

**『美術作品レファレンス事典 日本の風景篇』**

(日外アソシエーツ 2017.10) [R/703.1/5016/6 7109588390]

1946～2016年に日本国内で刊行の美術全集・個人全集・作品集684種から収録した27844点の風景画図版索引。作品に描かれた風景・名所を見出しとし、都道府県別に掲載。風景・名所見出しには、所在地と概要を記す。巻末に「作者名索引」がある。作品名検索はできない。

**『美術品所蔵レファレンス事典 日本絵画篇<古代～近世>』、『同 日本絵画篇<近現代>』**

(日外アソシエーツ 2015) [R/703.1/5030/1～2]

戦後に国内で刊行された日本絵画を収録する美術全集・個人美術全集・作品集(展覧会カタログは除く)に掲載されている、日本絵画作品の所蔵がわかる図版総索引。作家別に配列。<古代～近世>は、古代から近世までの日本絵画作品を採録。94種944冊から21,000点が収録されている。<近現代>は、明治期以降(近現代)の日本絵画作品を採録。501種847冊から計24,288点が収録されている。巻末に「所蔵別・作品名索引」がある。

**『浮世絵レファレンス事典』**(日外アソシエーツ 2010.7) [R/721.8/5276/2010 5018838207]

前出の『日本美術作品レファレンス事典』の浮世絵編とほぼ同内容を、作者名のもとに、作品を50音順に配列した図版索引。巻頭に号・別号索引がある。

**『東洋画題総覧』**金井紫雲編(歴史図書社 1975) [R/7203/4/75 1121688250]

昭和16-18年刊の復刻。画題名を歴史的かなづかいの50音順に配列し、出典や出所を記載。画家名と所蔵者または出品展覧会名を掲載。巻末に字音索引、字画索引あり。

**オ 画家名からアプローチ**

**『画集・画文集全情報 45/90』**(日外アソシエーツ 1991.11)

[R/7203/3001/91 1124706325]

1945～1990年に日本国内で刊行された画集、画文集、絵画・版画等の展覧会目録など8,000点の総目録。画家名、団体名、画題(テーマ)などを五十音順に配列。巻末に「書名索引」がある。

**『画集写真集全情報 91/96』、『同 1997-2001』、『同 2002-2006』**

(日外アソシエーツ 1998-2007) [R/7203/3010/96, 2001, 2006]

1991～2006年に刊行された画集、画文集、写真集などのビジュアルな図書から収録。画家名、写真家名、題材(テーマ)、などを五十音順に配列。巻末に書名索引あり。

**(2) 彫刻、工芸等**

**ア 世界—彫刻、工芸等**

**『美術作品レファレンス事典 先史・古代美術』**(日外アソシエーツ 2007.6)

[R/703.1/5016/2 5013757302]

1945～2004年に刊行された46種の美術全集類に収録された、先史時代から古代までに制作された世界と日本の美術作品の索引。四大文明の他、中南米、ギリシャ・ローマ、アジア、アフリカ等の地域ごとに作品の種別で配列。巻末に「作品名索引」がある。

**『西洋美術作品レファレンス事典 版画・彫刻・工芸・建造物篇』**

**『西洋美術作品レファレンス事典 第2期 版画・彫刻・工芸・建造物篇』**

(日外アソシエーツ 2006.5) [R/703.1/5017/2-1~2 5012485217]

古代から現代までに制作された美術作品の索引。作家(原綴り、カタカナ表記)から西洋の版画・素描・彫刻・オブジェ・工芸品・建造物などを引くことができる。巻末に「邦題名索引」、「原題名索引」がある。

『西洋美術作品レファレンス事典 個人美術全集・版画篇』(日外アソシエーツ 2016.7)

[R/703.1/5017/4-1 7107729720]

1945~2015年に国内で刊行された、西洋人版画家・画家などの個人美術全集・作品集97種117冊に掲載されている版画作品の図版総索引。作品の制作年、素材、寸法、所蔵先等を記載。巻末に「作者名索引」、「原題名索引」がある。

『西洋美術作品レファレンス事典 個人美術全集・彫刻/工芸/建造物篇』

(日外アソシエーツ 2017.1) [R/703.1/5017/5-1 7108525410]

1945~2016年に国内で刊行された、西洋彫刻家・美術家・工芸家・建築家などの個人美術全集・作品集185種224冊に掲載されている作品の図版総索引。作品の制作年、素材、寸法、所蔵先または所在地等を記載。「作者名索引」、「原題名索引」がある。

## イ 日本—版画、彫刻、工芸その他

『日本美術作品レファレンス事典 個人美術全集・版画篇1~2』

(日外アソシエーツ 2013) [R/702.1/5108/8-1-1、8-1-2]

1945~2012年に刊行された個人美術全集・作品集から収録した図版索引。各巻の内容は次のとおり。1は、昭和40年代前半までに制作された版画(23,037図版)。2は、昭和40年代後半以降に制作された版画(27,557図版)。各巻末に「作者名索引」がある。

『美術作品レファレンス事典 仏画・曼荼羅・仏具・寺院』(日外アソシエーツ 2015.7)

[R/703.1/5016/4 7106099310]

仏教美術分野の作品(仏像を除く)の索引事典。主要な美術全集に掲載された作品図版を「仏教絵画」「仏教工芸」「仏教建築」に大別。絵画は作品名の五十音順、工芸は作品種別、時代別の作品名の五十音順、建築は都道府県別、寺院毎の作品名の五十音順に配列。技法・素材・寸法・製作年代・所蔵先などを記載。巻末に「作品名索引」がある。

『美術作品レファレンス事典 刀剣・甲冑・武家美術』(日外アソシエーツ 2016.11)

[R/703.1/5016/5 7108304320]

1945~2016年に刊行された151種の美術全集に収録された刀剣・甲冑・武者絵・合戦図などの図版の索引。種類別に排列し、その中は50音順。作者名、制作年代、素材・技法・寸法、所蔵、国宝・重文指定などを記載。「作品名索引」「作者名索引」がある。

『日本美術作品レファレンス事典 彫刻篇』(日外アソシエーツ 2000.2)

[R/702.1/5108/2-1 5000497618]

1945~1998年刊行の52種の美術全集類に採録された彫刻作品の図版の索引。全作品を所蔵者によって「寺社・神社」「美術館・博物館」「その他(各種団体、県など)」に大別し、その中は機関の50音順に配列。巻末に「作品名索引」、「作者名索引」がある。

『仏像レファレンス事典』(日外アソシエーツ 2009.7) [R/718.0/5058/2009 5016894350]

日本の仏像22,301点を分類(如来、菩薩、明王…)し、その中は所在地の都道府県別に配列。各仏像の特徴を解説し、美術全集収録図版の掲載事項を記載。巻末に「作者名索引」、「所

蔵者索引」がある。

『日本美術作品レファレンス事典 書跡篇 1 日本の書』

(日外アソシエーツ 2001) [R/702.1/5108/4-1-1]

1は、1945～2000年刊行の55種の美術全集類から、飛鳥時代から現代までの書跡の図版索引。時代区分し、その中は作品の筆者名の50音順に配列。巻末に「筆者別索引」、「作品名索引」がある。

『写真レファレンス事典 人物・肖像篇』東京都写真美術館監修 (日外アソシエーツ 2006)

[R/748.0/5818/1 5012306700]

1945年以後に国内で図書として刊行された写真集に掲載された人物・肖像写真を、被写体の人名から検索するための索引。外国人を含め、50音順に配列。巻末に「写真家索引」がある。

『日本美術作品レファレンス事典 陶磁器篇 1 日本の陶磁』、『同 3 現代日本陶芸』

(日外アソシエーツ 2001) [R/702.1/5108/3-1-1、3-1-3]

1は、1945～1999年刊行の44種の美術全集類から収録した、日本の陶磁器の図版索引。巻末に「作者名索引」、「銘索引」、「事項名索引」がある。3は、1945～1999年刊行の20種の美術全集類から収録した、現代の陶芸作品の図版索引。作者名の50音順に配列。巻末に「作品名索引」、「事項名索引」がある。

『日本美術作品レファレンス事典 工芸篇』(日外アソシエーツ 2002.3)

[R/702.1/5108/5-1 5004317404]

1945～1999年に刊行された美術全集類から収録した、原始から現代までに制作された工芸品の図版索引。工芸品の種類(漆芸、染織、金工芸…)に大別し、その中は分類して配列。巻末に「作品名索引」、「作者名索引」、「事項名索引」がある。

『日本美術作品レファレンス事典 第2期 陶磁器・工芸篇』(日外アソシエーツ 2009.11)

[R/702.1/5108/3-2 5017458698]

1999～2008年に刊行された美術全集に収録された図版14,391点が検索できる。巻末に「作品名索引」、「作者名索引」、「事項名索引」がある。

『日本美術作品レファレンス事典 個人美術全集・陶磁器篇』(日外アソシエーツ 2014.6)

[R/702.1/5108/10-1 7104143974]

1945～2013年に国内で刊行された日本人陶芸作家の個人全集やそれに準ずる作品集に掲載されている作品の図版索引。作品名の50音順に配列。巻末に「作者名索引」がある。

『日本美術作品レファレンス事典 個人美術全集・工芸篇』(日外アソシエーツ 2014.1)

[R/702.1/5108/9-1 7103433853]

1945～2013年に国内で刊行された工芸作家の個人美術全集・作品集に収録された作品の図版索引。ガラス、漆芸、染色、金工芸など工芸品の種類を大見出しとし、その中は作品名の50音順で配列。巻末に「作者名索引」がある。

『工芸図版レファレンス事典 日本・中国・朝鮮』(日外アソシエーツ 2015.1)

[R/750.2/5229/2015 7105251475]

1945～2014年に国内で刊行された美術全集計83種377冊に掲載されている、先史から現代までの工芸作品(陶磁器を除く)を、時代・種類ごとに調べられる図版索引。日本・中国・朝鮮で製作された工芸作品の図版26,565点を収録。

## ウ 日本一国宝・重要文化財

『美術作品レファレンス事典 国宝・重文篇 1 絵画・工芸・陶芸・書跡』、『同 2 建造物・仏像・彫刻』（日外アソシエーツ 2009） [R/703.1/5016/3-1、3-2]

美術全集に収録された国宝と重要文化財作品の図版索引。各巻の巻頭に「見出し一覧」、巻末に「作者名索引」がある。

『国宝・重要文化財よみかた辞典』（日外アソシエーツ 2009.12）

[R/709.1/5210/2009 5017635881]

国宝・重要文化財（国指定）の名称中から、一般に難読と思われるものや著名な通称 17,700 件を収録。親字（先頭第1字）の総画数順、部首順に配列し、ヨミのほかに、本文項目の末尾に、所有・所蔵・所在地と、通称・別称の場合は指定名称を記載。

『国宝事典』（第4版 便利堂 2019.4）

[R/709.1/5533/2019 7111915900]

平成31年11月1日現在、文化財保護法に基づいて国宝に指定されている美術講義品及び建造物 1,115 件の解説を掲載。絵画、彫刻等の種類別に並べられており、その中は制作年代順。各国宝には可能な限り全体図が付与されている。巻末に「国宝名称索引」「作者名索引」「所有者名索引」「用語解説索引」がある。

雑誌『週刊朝日百科 国宝の美』50号（2010年8月15日）（朝日新聞社 2010.8.15）

[5018749742]

後半が『週刊朝日百科 国宝の美』シリーズの索引になっている。国宝名、作者名から引くことができる。

雑誌『週刊朝日百科 日本の国宝』111号通巻1217号（1999年4月18日）

（朝日新聞社 1999.4.18） [3300171816]

『週刊朝日百科 日本の国宝』シリーズ全体の索引。「作品名索引」、「所蔵先索引」、「事項索引」、「英文国宝名索引」、「英文国宝所蔵先索引」がある。

## エ 東洋

『東洋美術作品レファレンス事典』（日外アソシエーツ 2008.12）

[R/702.2/5095/2008 5016081036]

中国・朝鮮・東南アジア・インド・イスラム等の美術作品を収録。分類別になっており、その中は地域別に配列。巻末に「作者名索引」、「作品名索引」がある。

『日本美術作品レファレンス事典 書跡篇 2 中国の書』（日外アソシエーツ 2001.10）

[R/702.1/5108/4-1-2 5003258720]

1945～2001年刊行の55種の美術全集類から収録。中国の殷時代から現代までの書跡の作品の図版索引。時代区分し、その中は作品の筆者名の50音順。巻末に「筆者別索引」、「作品名索引」がある。

『日本美術作品レファレンス事典 陶磁器篇 2 中国・朝鮮の陶磁』

（日外アソシエーツ 2001） [R/702.1/5108/3-1-2 5002537786]

1945～1999年刊行の美術全集類に収録された、中国・朝鮮、東南アジアの陶磁器の図版の索引。国別に大別。巻末に「銘索引」、「事項名索引」がある。

## 4 展覧会カタログ

### 『展覧会カタログ総覧』1～2 東京国立近代美術館〔ほか〕監修

(日外アソシエーツ 2009.1) [R/703.1/5020/1、2]

1880(明治13)～2007(平成19)年までに国内で開催された展覧会のカタログ、図録61,300点を収録し、所蔵先を記載した文献目録。カタログは内容により分類。2の巻末に「人名・事項名索引」、「主催者名索引」がある。

### 『東京都現代美術館所蔵展覧会カタログ目録 日本語本文編』、『同 日本語索引編』東京都現代美術館普及部図書情報係(美術図書室)編集(東京都現代美術館 2000.3～2001.2)

[DR/703.1/5003/1999-1～2]

東京都現代美術館が1993年3月末までに受入整理した日本語の展覧会カタログ15,005点を収録。分類番号順に配列。索引編に「書名索引」、「美術作家索引(カナ)」、「美術作家索引(欧文)」、「美術館索引(カナ)」、「美術館索引(欧文)」がある。

## 5 インターネット情報

### 「美術図書館横断検索」(美術図書館連絡会)

URL : <http://alc.opac.jp/>

神奈川県立近代美術館、国立新美術館、国立西洋美術館、東京国立近代美術館、東京国立博物館、東京都江戸東京博物館、東京都現代美術館、東京都写真美術館、横浜美術館の各図書室の蔵書を横断検索できる。

### 「独立行政法人国立美術館 所蔵作品総合目録検索システム」(独立行政法人国立美術館)

URL : <http://search.artmuseums.go.jp/>

東京国立近代美術館、京都国立近代美術館、国立西洋美術館、国立国際美術館が平成30年度末(2019年3月末)までに収蔵した作品を検索することができる。一部、作品画像の掲載もある。

### 「想—IMAGINE」(独立行政法人 国立美術館)

URL : <http://imagine.artmuseums.go.jp/index.jsp>

国立美術館4館の所蔵作品や図書の検索、及び「文化遺産オンライン」等の横断検索ができる。著作権の切れた、もしくは掲載許諾を得られた作家の作品画像も閲覧できる。

### 「ARC 浮世絵ポータルデータベース」(立命館大学アート・リサーチセンター)

URL : [https://www.dh-jac.net/db/nishikie/search\\_portal.php](https://www.dh-jac.net/db/nishikie/search_portal.php)

立命館大学アート・リサーチセンター(ARC)の所蔵品を含め、WEB上に公開されている浮世絵を総合的に検索することができる。非営利の目的ならクレジット表記をすれば利用可となる作品も見つけることができるが、横断検索なので、利用は各所蔵機関の規定に従うこと。

### 「浮世絵検索」

URL : <https://ja.ukiyo-e.org/>

世界中の博物館、大学、データベース等から収集した、約213,000件以上の浮世絵作品を検索、閲覧できる。キーワード検索のほか、画像アップロードによる検索も可能。

### 「e 国宝」

URL : <http://www.emuseum.jp/>

国立文化財機構の4つの国立博物館（東京国立博物館、京都国立博物館、奈良国立博物館、九州国立博物館）が所蔵する国宝・重要文化財の高精細画像を、多言語（日本語、英語、フランス語、中国語、韓国語）による解説とともに閲覧できる。

### 「文化遺産オンライン」（文化庁）

URL : <http://bunka.nii.ac.jp/>

文化庁が運営する全国の文化遺産についてのポータルサイト。全国の美術館・博物館などから提供された作品や国宝・重要文化財等を横断検索、鑑賞することができる。

### 「東文研 総合検索」（独立行政法人国立文化財機構 東京文化財研究所）

URL : <http://www.tobunken.go.jp/archives/>

東京文化財研究所で所蔵する資料（文化財関係の図書・展覧会カタログ、写真原板等）の検索、文化財関係文献の検索、文化財関連情報の検索ができる。

### 「Art cyclopedia」

URL : <http://www.artcyclopedia.com/>

英語のサイト。作品名（英語）、芸術家名、所蔵機関名から検索可能。芸術家名は、アルファベット順のリストから選ぶこともできる。検索結果として、美術館の所蔵作品データベースなどへのリンクを表示。

### 「Web Gallery of Art」

URL : <http://www.wga.hu/index.html>

英語のサイト。2世紀から19世紀中葉までの作品49,000点以上のヨーロッパ芸術の画像を収録。作品名（英語）、芸術家名、所蔵機関などから検索可能。検索結果には、画像のほか、制作年代、大きさ、所蔵館、解説等を表示。芸術家の伝記（英語）も見ることができる。

### 「The Bridgeman Art Library」

URL : <https://www.bridgemanimages.co.uk/en/>

古代から現代美術までの作品の画像を網羅的に収録。表示された画像を購入することもできる。

### 「Google arts&culture」

URL : <https://artsandculture.google.com>

世界各国の施設と協力し、2011年にGoogleアートプロジェクトとしてスタート。現在のサイトでは有名作品の超高解像度画像の閲覧や、各ギャラリーの建物に入って360度回転しながら見て回る（ストリートビューの技術）ことも可能。

### 「カルチュラル・ジャパン」

URL : <https://cultural.jp/>

世界中の美術館、博物館、図書館などで公開されている日本文化に関連する情報を集約して提供することを目的としたサイト。利用可能な素材を見つける目的でも利用できる。